

# 令和4年度の補正予算などについて審議しました

令和4年第2回定例会では、令和4年度補正予算や札幌市動物園条例案などの議案35件、諮問1件、意見書6件、決議1件が全会一致または賛成多数で可決されました。

## 可決された主な議案 ～補正予算案と条例案～

### 令和4年度の補正予算案

#### 補正予算の主な内容

- **新型コロナウイルス感染症対策**
  - ・ 新型コロナウイルス感染症患者等対策費追加
  - ・ 札幌市児童育成会運営補助金追加
  - ・ スマートシティ推進費追加
  - ・ 子育て世帯生活支援特別給付金
  - ・ 保育所等給食費高騰対策補助金
  - ・ 学校給食費追加
- **その他**
  - ・ ウクライナ人道支援費
  - ・ 動物園応援基金造成費
  - ・ 敬老優待乗車証交付費追加
  - ・ 障がい者交通費助成費追加

本定例会では、一般会計を111億6,800万円、特別会計を2,800万円、企業会計を1億6,600万円、全会計で総額113億6,200万円を増額する補正予算が可決されました。

これは、主に新型コロナウイルス感染症対策に関して、自宅療養患者への食料品などの物資提供に要する経費や、民間児童育成会などが感染症対策を徹底しながら事業を継続していくためのICT機器や非接触型設備の導入への補助に係る経費、また、デジタル化の推進に向け、官民データ流通促進基盤を活用したモデル事業を構築するための経費のほか、国の「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」を踏まえ、低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金を支給するための経費、食材費の値上りに対し、小・中学校、保育所などで、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を提供するために必要な経費などを追加したことによるものです。

### 条例案

#### 札幌市動物園条例案

動物園が生物多様性の保全に果たす役割が重要になっていること、飼育動物にとって幸せな飼育環境を目指すという動物福祉の取り組みが国際的に広がっていること、そして、平成27年に円山動物園で起きた飼育動物の死亡事故の反省を踏まえ、円山動物園はもとより動物園が果たすべき社会的役割や運営目的などを明らかにし、その活動を推進するため、わが国で初めて動物園条例として制定するものです。

#### 札幌市税条例等の一部を改正する条例案

地方税法などの一部改正に伴い、個人市民税について、所得税の住宅借入金等特別税額控除が延長されたことに伴う改正を行うとともに、固定資産税について、省エネ改修が行われた住宅に係る減額措置の適用期限を延長するなどの改正を行うものです。

#### 札幌市証明等手数料条例の一部を改正する条例案

長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正により、長期優良住宅に関する制度として、長期優良住宅の基準を満たす既存の住宅の維持保全に関する計画に係る認定が追加されたことに伴い、当該認定の事務に係る手数料を定めるものです。

※議員提案による札幌市歯科口腔保健推進条例案については、12ページの「市議会の取り組み②」をご覧ください。

その他の議案および議決結果は、7ページに掲載しています。